

令和4年度 第2回学校関係者評価委員会 報告

- 1 日 時 令和5年2月17日（金） 10:00～11:30（90分）
- 2 場 所 本校会議室
- 3 日 程
 - (1) 開会のことば（教頭）
 - (2) 校長あいさつ（校長）
 - (3) 学校評価アンケート分析（4部主任，学年主任）
 - (4) 年間反省と課題について（4部主任，学年主任）
 - (5) 来年度の取組（校長）
 - (6) 質疑応答及び委員からの提言等
 - (7) 閉会のことば（教頭）
- 4 出席者
外部評価委員 3名， 本校評価委員 10名 計13名
- 5 委員からの質問・提言・感想等
 - ・ 不登校生徒はどれ位いるか。
→ 全学年で10名弱である。
 - ・ SNSでのいじめ件数はどれ位か。
→ 今年度は現在のところ2件発生している。スマホを持ち始めて興味本位から1年生が多い。
 - ・ 不登校生徒については、10名いれば10名とも対応が異なる。中学校でも学習面で不利益がないようにタブレットで授業が見られるようにしている。
 - ・ スマホを使ったいじめ等については、当該生徒一人では解決できないことが多い。SOSを出せる雰囲気や手立てを工夫していく必要がある。
 - ・ 伊集院高校は文武両道でよく頑張っていると感じている。
 - ・ 学校便りもよく拝見させてもらっており、広報活動にも力を入れていると感じる。
 - ・ 学校評価も客観的によく分析されており、次年度に向けて課題や変革に向けてのビジョンが示されていて良い。中学校側も学習面やキャリア教育指導の参考にしたい。
 - ・ 夜間に実施した保護者説明会にはどれ位の参加があったか。
→ 12月7日（水）に日置市中央公民館で実施し、32名の参加があった。次年度は日置市だけではなく鹿児島市内でも実施できればと考えている。
 - ・ 歯科治療の実情はどうなっているか。
→ 治療の声かけ等を行っているが、部活動等で受診しない生徒が多い。心臓等の他の検診と比べると課題が多い。
 - ・ 男子生徒の頭髪指導における規準はどうなっているか。
→ 前髪は目に、横は耳に、後ろは襟にかからないように指導している。今のところツーブロック等の流行を追った髪型は不可としている。今後、生徒会役員を中心に見直しを進める予定である。
 - ・ 制服等の見直しの状況はどうか。
→ 伝統的な学生服のため、現在のところ検討はあまり進んでいない。申出があればスカートではなくジャージ等での登下校も対応する予定である。

- 生徒のためによくやってくれていると思う。学校の様子が小中学校と違い、子どもからしか伝わってこない。学校についての不満も多く口にするが、そういった事も含めて子どもとのコミュニケーションが取れている。
- 最近の報道等で朝課外がP T Aからの要望で始まった経緯を初めて知った。子どもからは受けていない生徒もいると聞いている。役員間でも話題になるが、させられ感を持っている生徒も多くいるのではないか。今後の朝課外の実施については、生徒本人達や保護者の意見も取り入れてほしい。
- 2学期制はメリットも多いと思うが、生徒へのメリットが保護者から見えづらいつ感じる。
- 体育系だけでなく、文化系の部活動も多くの表彰を受けるなど頑張っておりいいことだと思う。